

## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 セキ株式会社  
 コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関 啓三  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 松友孝之

TEL 089-945-0111

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,598	△8.3	53	△18.3	99	△9.4	67	△12.2
26年3月期第1四半期	2,832	△3.7	65	14.1	109	△5.7	77	8.3

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 131百万円 (59.6%) 26年3月期第1四半期 82百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	16.25	—
26年3月期第1四半期	18.51	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	15,047	12,685	82.3	2,972.22
26年3月期	15,157	12,557	80.8	2,941.71

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 12,380百万円 26年3月期 12,253百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,900	△2.1	220	537.0	300	163.7	160	65.9	38.41
通期	12,400	1.6	660	58.9	800	42.3	470	18.4	112.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	4,508,000 株	26年3月期	4,508,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	342,556 株	26年3月期	342,556 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	4,165,444 株	26年3月期1Q	4,165,444 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の影響が一部にはあったものの、輸出環境の改善や設備投資の増加などが見られ、緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの属する業界におきましては、企業の広告宣伝費の削減、企業間競争の更なる激化による受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における印刷関連事業の営業活動を強化、既存取引先に対する印刷需要の掘り起こしを図るなど業績確保に努めましたが、地方の需要減退に歯止めがかからず、また、洋紙・板紙販売関連事業において回収リスク回避の目的での取引調整を継続実施したことなどにより、売上高は25億9千8百万円（前年同四半期比8.3%減）、営業利益は5千3百万円（前年同四半期比18.3%減）、経常利益は9千9百万円（前年同四半期比9.4%減）、四半期純利益は6千7百万円（前年同四半期比12.2%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、以下のとおりであります。

## ①印刷関連事業

企業の広告宣伝費の削減傾向が継続、首都圏・関西圏での営業強化に努めたものの、地方の需要減退に歯止めがかからず、売上高は18億8百万円（前年同四半期比6.4%減）、売上高の減少や原材料価格の上昇の影響などにより、営業利益は7千1百万円（前年同四半期比20.7%減）となりました。

## ②洋紙・板紙販売関連事業

印刷需要の低迷に伴う市況の悪化や競争激化、また、回収リスク回避の目的での取引調整を継続実施したことなどにより、売上高は1億9千2百万円（前年同四半期比36.7%減）、前年同四半期に取引先の与信不安に伴う貸倒引当金の繰入がありました。当四半期はそれがなかったことなどにより、営業利益は4百万円（前年同四半期は1千6百万円の営業損失を計上）を計上しました。

## ③出版・広告代理関連事業

既存メディアとの競争が激化する厳しい事業環境下、売上高は3億4百万円（前年同四半期比1.9%減）、2千1百万円の営業損失（前年同四半期は1千万円の営業損失を計上）を計上しました。

## ④美術館関連事業

セキ美術館では、本年2月から5月までの会期で、昨年東京のニューオータニ美術館で開催した特別企画展『セキ美術館名品展「加山又造と近代絵画の巨匠たち」』を再現した企画展を開催、6月からは「夏の所蔵作品展」を開催しております。こうした取り組みにより、売上高は97万円（前年同四半期比94.1%増）、7百万円の営業損失（前年同四半期は7百万円の営業損失を計上）を計上しました。

## ⑤カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規製品採用への積極的なアプローチやエージェントとして新規顧客開拓に努めた結果、売上高2億9千1百万円（前年同四半期比1.9%増）となりましたが、それに伴う販売促進費用の増加や、原材料価格の上昇による売上原価の増加などにより、営業利益は6百万円（前年同四半期比27.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億9百万円減少し、150億4千7百万円となりました。これは主に、現金及び預金が47億5千9百万円と、前連結会計年度末に比べ2億4千万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億3千7百万円減少し、23億6千2百万円となりました。これは主に、未払法人税等が9千8百万円と、前連結会計年度末に比べ1億3千7百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億2千7百万円増加し、126億8千5百万円となりました。これは主に、利益剰余金が100億7千3百万円と、前連結会計年度末に比べ6千8百万円増加したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月8日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行う予定であります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計基準等の改正等に伴う会計方針の変更)

## 1. 当該会計基準等の名称

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日)

## 2. 当該会計方針の変更の内容

当該会計基準第35項本文及び同適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間から適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更いたしました。

## 3. 当該経過措置に従った会計処理の概要等

## (1) 当該経過措置に従った会計処理を行った旨

当該会計基準第37項に定める経過的な扱い(過去の期間の財務諸表に対しては遡及処理しない)に従っております。

## (2) 当該経過措置の概要

当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

## 4. 当該会計方針の変更による影響額

## (1) 税金等調整前四半期純損益に対する影響額

当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は700千円減少しております。

## (2) その他の重要な項目に対する影響額

当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が67,703千円減少し、利益剰余金が42,708千円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,999,677	4,759,128
受取手形及び売掛金	2,231,984	2,038,958
有価証券	166,441	109,975
商品及び製品	122,216	159,610
仕掛品	177,973	242,290
原材料及び貯蔵品	86,639	82,542
繰延税金資産	66,452	85,971
未収還付法人税等	135	140
その他	61,935	65,251
貸倒引当金	△45,767	△55,457
流動資産合計	7,867,688	7,488,412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,672,504	2,672,504
減価償却累計額	△1,748,882	△1,762,724
建物及び構築物(純額)	923,621	909,780
機械装置及び運搬具	3,969,704	3,940,113
減価償却累計額	△3,371,243	△3,300,711
機械装置及び運搬具(純額)	598,460	639,401
工具、器具及び備品	1,651,838	1,652,242
減価償却累計額	△372,397	△375,862
工具、器具及び備品(純額)	1,279,440	1,276,380
土地	1,282,315	1,282,315
有形固定資産合計	4,083,838	4,107,878
無形固定資産		
	47,255	46,166
投資その他の資産		
投資有価証券	2,698,079	2,948,288
長期貸付金	18,036	20,290
繰延税金資産	6,873	5,408
その他	940,607	936,512
貸倒引当金	△505,158	△505,337
投資その他の資産合計	3,158,437	3,405,162
固定資産合計	7,289,531	7,559,206
資産合計	15,157,219	15,047,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,295,842	1,175,035
未払法人税等	236,135	98,664
賞与引当金	116,628	174,979
その他	345,798	376,841
流動負債合計	1,994,405	1,825,520
固定負債		
繰延税金負債	103,318	130,283
退職給付に係る負債	321,761	259,938
資産除去債務	3,138	3,149
未払役員退職慰労金	174,062	138,155
その他	2,909	5,445
固定負債合計	605,190	536,972
負債合計	2,599,595	2,362,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	10,004,791	10,073,542
自己株式	△503,459	△503,459
株主資本合計	12,036,532	12,105,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	220,843	278,982
退職給付に係る調整累計額	△3,861	△3,663
その他の包括利益累計額合計	216,981	275,319
少数株主持分	304,109	304,524
純資産合計	12,557,623	12,685,126
負債純資産合計	15,157,219	15,047,619

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,832,806	2,598,262
売上原価	2,096,964	1,914,253
売上総利益	735,841	684,009
販売費及び一般管理費		
配送費	124,363	114,032
給料及び手当	207,630	202,945
貸倒引当金繰入額	38,605	12,315
賞与引当金繰入額	27,578	26,993
退職給付費用	5,816	5,554
その他	266,692	268,914
販売費及び一般管理費合計	670,687	630,755
営業利益	65,153	53,254
営業外収益		
受取利息	18,179	16,938
受取配当金	11,010	10,256
物品売却益	9,136	9,763
貸倒引当金戻入額	1,082	2,367
仕入割引	2,451	2,318
その他	5,619	6,074
営業外収益合計	47,479	47,718
営業外費用		
売上割引	411	318
賃貸収入原価	1,896	1,391
その他	794	32
営業外費用合計	3,101	1,741
経常利益	109,531	99,230
特別利益		
役員退職慰労金戻入額	-	17,953
固定資産売却益	-	2,373
投資有価証券売却益	37,941	12,944
特別利益合計	37,941	33,271
特別損失		
固定資産売却損	-	255
固定資産除却損	172	-
投資有価証券売却損	1,024	-
投資有価証券評価損	29	-
特別損失合計	1,227	255
税金等調整前四半期純利益	146,246	132,246
法人税、住民税及び事業税	107,217	103,435
法人税等調整額	△42,121	△43,860
法人税等合計	65,096	59,575
少数株主損益調整前四半期純利益	81,149	72,671
少数株主利益	4,038	4,974
四半期純利益	77,110	67,696



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	81,149	72,671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	941	58,138
退職給付に係る調整額	-	208
その他の包括利益合計	941	58,346
四半期包括利益	82,091	131,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	77,772	126,034
少数株主に係る四半期包括利益	4,318	4,983

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	1,931,354	303,955	310,331	500	286,665	2,832,806
セグメント間の内部売上高 又は振替高	97,677	230,376	3,892	—	—	331,947
計	2,029,031	534,331	314,223	500	286,665	3,164,753
セグメント利益又は損失(△)	90,080	△16,729	△10,422	△7,703	9,627	64,852

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	64,852
セグメント間取引消去	301
四半期連結損益計算書の営業利益	65,153

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	1,808,567	192,371	304,370	971	291,982	2,598,262
セグメント間の内部売上高 又は振替高	98,779	279,848	3,959	—	—	382,587
計	1,907,346	472,220	308,329	971	291,982	2,980,850
セグメント利益又は損失(△)	71,414	4,283	△21,857	△7,482	6,969	53,327

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	53,327
セグメント間取引消去	△73
四半期連結損益計算書の営業利益	53,254

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、事業セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「印刷関連事業」のセグメント利益が635千円減少し、「洋紙・板紙販売関連事業」のセグメント利益が56千円減少し、「美術館関連事業」のセグメント利益が6千円減少し、「カタログ販売関連事業」のセグメント利益が2千円減少しております。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。